

茨木市学校ホームページ管理システム調達業務委託審査基準

No	審査	事務局 評価	委員 評価	審査要素	項目	審査ポイント	採点方法	配点	
								小計	点数
1		○		実績	実務実績調書	・過去5年間に於ける地方公共団体における提案システムの業務実績件数	実績1件当たり10点で評価する。 構築と運用保守で10点。構築のみ、または運用保守のみは5点。 ※配点を上限とする。	100	70
2		○	・リーダー(統括責任者)は、本市と同規模自治体における十分なマネジメント実績が存在するか		実績1件当たり3点で評価する。 ※配点を上限とする。	15			
3		○	・プロジェクトメンバー(担当技術者)は、本市と同規模の地方公共団体における十分な作業実績が存在するか		実績1件当たり3点で評価する。 ※配点を上限とする。	15			
4	1次審査(事務局)	○		機能適合性	機能要件分析書	・評価◎～×が占める割合を定量的に審査 ・評価○～△について、具体的な対応方法が記載されているか ・評価×について、「法改正により不要な要件になる」等の正当な理由であるか	各機能について、(配点/全機能数)×各評価の数×各評価の倍率で採点する。 評価◎:1.0倍 評価○:0.7倍 評価△:0.1倍 評価×:0倍 ※ 評価○～△について、具体的な対応方法が記載されていない場合は、1個当たり-3点で減点する。 ※ 評価×について、正当な理由が記載されていない場合は、1個当たり-3点で減点する。 ※小数点以下は四捨五入	200	
5		○		価格	見積書	・令和5年度見積額を定量的に審査	下記の計算式で点数を算出する。 最低見積費用 ^{*2} /見積費用×配点 ※小数点以下は四捨五入	100	30
6		○			・令和6年度～令和10年度の見積額を定量的に審査	下記の計算式で点数を算出する。 最低見積費用 ^{*2} /見積費用×配点 ※小数点以下は四捨五入	70		
7			○	提案事項を実施するにあたっての取組方針		・仕様書の内容や本市の取り組み方針(業務・システムの標準化、ノンカスタマイズ等)を理解した上で政策や業務改善に寄与するような有益な提案が示されているか	【配点区分】 【A】優れている、【B】やや優れている、【C】妥当である、【D】やや劣っている、【E】劣っている/提案がない	250	
8			○			・本事業の分野における小中学校の課題を理解しているか ・本事業の分野における本市の課題の仮説が適切か ・これらの課題に対する取組方針が適切か	【配点区分】 【A】優れている、【B】やや優れている、【C】妥当である、【D】やや劣っている、【E】劣っている/提案がない		
9			○	業務の実施における重要ポイント		・構築全体スケジュール及び業務別構築スケジュールが提示されているか ・本市の繁忙期等を考慮したスケジュールとなっているか ・どの時期に、特に本市の参画が必要か示されているか ・意識すべきマイルストーンが適切か	【配点区分】 【A】優れている、【B】やや優れている、【C】妥当である、【D】やや劣っている、【E】劣っている/提案がない		
10			○			・各工程における実施作業の要点が妥当か ・各工程における本市の役割が妥当か ・各工程に漏れがないか	【配点区分】 【A】優れている、【B】やや優れている、【C】妥当である、【D】やや劣っている、【E】劣っている/提案がない		
11			○			・職員及び事業者自身のカスタマイズ要件を抑える手法が有効か ・職員のカスタマイズ要望を抑える手法が示されているか	【配点区分】 【A】優れている、【B】やや優れている、【C】妥当である、【D】やや劣っている、【E】劣っている/提案がない		
12			○			・システム開発や運用・保守の各作業において、提案業者と職員の役割分担が明確になっており、職員の負担を軽減するために有効な手法が示されているか	【配点区分】 【A】優れている、【B】やや優れている、【C】妥当である、【D】やや劣っている、【E】劣っている/提案がない		
13			○			・プロジェクトを円滑に進めるための工夫や有効なスケジュールの管理手法が示されているか ・工程完了判定会議の実施、工程成果物の確認等、システムの品質を担保するための施策が示されているか	【配点区分】 【A】優れている、【B】やや優れている、【C】妥当である、【D】やや劣っている、【E】劣っている/提案がない		
14			○			・本市が求める運用保守要件への対応性が高いか	【配点区分】 【A】優れている、【B】やや優れている、【C】妥当である、【D】やや劣っている、【E】劣っている/提案がない		
15		○			提案書	・本市と同等規模の自治体における、今回の提案システムの導入実績(規模・実績件数)があるか	【配点区分】 【A】本市の規模以上の自治体で実績あり、【B】本市と同等規模の自治体で実績あり、【C】本市より小規模自治体で複数件の実績あり、【D】本市より小規模自治体で実績あり、【E】実績なし		
16			○				・各提案パッケージの特徴が簡潔かつ分かりやすく記載されており、本市の課題解決に寄与するパッケージであるか ・業務全般に対して網羅的にシステムの機能が示されているか ・システムの全体像が分かる図や説明等が提示されており、その内容が適切か		【配点区分】 【A】優れている、【B】やや優れている、【C】妥当である、【D】やや劣っている、【E】劣っている/提案がない

No	審査	事務局 評価	委員 評価	審査要素	項目	審査ポイント	採点方法	配点	
								小計	点数
17	2次審査 (委員審査) ※3		○		提案システム	・最小限の方法でホームページ更新ができるか	【配点区分】 【A】優れている、【B】やや優れている、【C】妥当である、【D】やや劣っている、【E】劣っている/提案がない		
18			○			・文字の大きさや配色等、ユニバーサルデザインの対応ができていないか ・多言語対応(対応国数、対応内容)ができていないか	【配点区分】 【A】優れている、【B】やや優れている、【C】妥当である、【D】やや劣っている、【E】劣っている/提案がない		
19			○		研修体制	・無理のない研修スケジュールになっていないか ・現行ホームページからのデータ移行の手順が示されているか	【配点区分】 【A】優れている、【B】やや優れている、【C】妥当である、【D】やや劣っている、【E】劣っている/提案がない		
20			○		サービス品質	・障害発生時におけるシステム管理者への報告等、速やかに対応できる体制が確立できているか	【配点区分】 【A】優れている、【B】やや優れている、【C】妥当である、【D】やや劣っている、【E】劣っている/提案がない		
21			○		サポート体制	・営業時間を含むヘルプデスクの対応範囲、営業時間外の対応は充実しているか	【配点区分】 【A】優れている、【B】やや優れている、【C】妥当である、【D】やや劣っている、【E】劣っている/提案がない		
22			○		仕様書との相違	・提案内容と仕様書の内容に相違がある場合には、その箇所と理由が記載されているか ・相違する理由は、本市にとって有益な内容となっているか	【配点区分】 【A】相違する提案内容が仕様書より優れている。 【B】相違する部分がなく仕様書を満たしている。 【C】相違する部分を許容するのに利用者の多少の負担が生じる。 【D】相違する部分を許容するのに利用者の努力が必要である。 【E】相違する部分が多くあり許容できない、または相違する部分に触れていない		
23			○		その他有益な提案	・仕様書の内容以外で、有益な提案が記載されているか ・また、その提案内容が見積の範囲内であるか	【配点区分】 【A】優れている、【B】やや優れている、【C】妥当である、【D】やや劣っている、【E】劣っている/提案がない		
24		○	プレゼンテーション 及び製品デモ	資料作成力・説得力・取組み姿勢	・担当者に意欲の高さ、信頼性、責任感、誠実さ等感じられたか	【配点区分】 【A】優れている、【B】やや優れている、【C】妥当である、【D】やや劣っている、【E】劣っている/提案がない	350		
25		○		機能面・操作性	・データ入力処理について、ミスを防ぐよう工夫されている、Web日記の更新が容易にできる等、更新作業の操作性が良いか	【配点区分】 【A】優れている、【B】やや優れている、【C】妥当である、【D】やや劣っている、【E】劣っている/提案がない			
26		○			・投稿記事の承認は簡潔かつ権限をもっているユーザーが確実に管理できる機能となっているか	【配点区分】 【A】優れている、【B】やや優れている、【C】妥当である、【D】やや劣っている、【E】劣っている/提案がない			
27		○			・閲覧者自身が文字の大きさや配色等の表示変更が行える「アクセシビリティ設定」機能はあるか	【配点区分】 【A】優れている、【B】やや優れている、【C】妥当である、【D】やや劣っている、【E】劣っている/提案がない			
28		○			・画面構成について、全小中学校が掲載する項目(市統一デザイン)や利用者が得たい情報がわかる等、見やすい構成か	【配点区分】 【A】優れている、【B】やや優れている、【C】妥当である、【D】やや劣っている、【E】劣っている/提案がない			
29		○			・製品デモで確認した機能(仕様書の内容、それ以外の内容も含む)は、本市の業務に活用できるか	【配点区分】 【A】優れている、【B】やや優れている、【C】妥当である、【D】やや劣っている、【E】劣っている/提案がない			
合計								1000	

※ 全希望業者から提示された見積費用のうち最も低い見積費用を指す。